

北東アジア動向分析

中国（東北三省）

2000年上半期の東北経済概況

2000年上半期の東北三省の経済成長率は、黒龍江省（8.5%）以外公表されていないが、固定資産投資、鉱工業生産、輸出の伸びが全国平均を上回るなどの好材料が揃っていることから、三省共に全国の経済成長率（8.2%）を上回った可能性が高い。

同上半期の鉱工業生産の伸び率は、遼寧省13.3%、吉林省13.4%、黒龍江省11.5%であった。遼寧省では、鉱工業のうち重工業生産が前年同期比16.4%と大きく伸びている。また、国有企業の生産額も14.5%の高い伸び率を記した。吉林省の伸び率は三省の中で最も高く、全国でも第7位の水準であった。5月末時点で、同省の鉱工業部門の利潤は24.4億元（前年同期は1.4億元の赤字）を記し、経済収益は大幅に改善された。黒龍江省では、軽工業や非国有工業企業の強化などにより、生産が伸びている。鉱工業部門の収益は前年同期の3.9倍に拡大し、生産販売率は97.3%で過去6年における最高水準を記録した。

固定資産投資の伸び率は高く、遼寧省37.3%（全国第2位）、吉林省29.3%（同5位）、黒龍江省16.5%（同17位）と全国平均の12.1%を大きく上回った。一方、社会消費品小売の伸びは、全国平均レベルまたはそれ以下に留まった。

輸出入額は三省共に好調であった。遼寧省では輸出44.3%増、輸入46.6%増を記した。このうち、国有企業の輸出入額の伸び率は20.9%であった。吉林省では、輸出は45.5%増、輸入は54.6%増を記録した。特に、国境貿易（対ロシア・北朝鮮）における輸出が82.4%増と大きく伸びたことは注目される。また、国有企業の輸出も58%増と好調であった。主な輸出商品であるトウモロコシ、機械・電気製品、衣類、木製品は共に20%以上の伸び率を記した。

黒龍江省の輸出は61.9%増、輸入は24.2%増であった。特に伸びが著しいのは対ロシア国境貿易で、黒龍江日報によると、今年1-7月期の国境貿易額は前年同期比80%増（うち輸出は270%増、輸入は44%増）を記録した。輸出品は食料品をはじめ、衣類などが中心であるが、家電製品なども増加し始めている。一方、ロシアからの主要輸入品は木材、紙パルプ、化学工業原料で、いずれも前年同期から50%以上増加している。

上記のようなプラス材料が並ぶ中で、今後、懸念される材料としては、干ばつ被害の拡大が挙げられる。今年の干ばつはここ20年間で最大規模のもので、特に東北、河北、西北各地域の被害が深刻であると報じられている。干ばつがさらに砂嵐や虫害、熱風などの災害を引き起こし、農業関連部門に多大な損失を与えることが心配される。

地方政府での機構改革の進展

中国では、今年5月に31省・市・自治区の全てにおいて省政府レベルの機構改革方案が批准され、本格的な地方政府（地方自治体）における機構改革が開始された。この地方政府レベルの機構改革によって、全国で47%の人員が削減される。黒龍江省では改革方案に基づき、省政府部門を現在の67部門から41部門（省政府構成部門25、直屬機関16）に減少し、職員も現有の5,276名から2,744名へと48%削減している。今後、市政府や省政府関連機関へのリストラの波及や国有企業改革の進展を勘案すると、相当数の失業者が出ることになる。これらの人々により社会不安が助長されないためにも、社会保障制度や失業者対策などセーフティネットのスムーズな再構築が望まれる。

（ERINA調査研究部研究員 川村和美）

		1990年				2000年上半期			
		中国	遼寧省	吉林省	黒龍江省	中国	遼寧省	吉林省	黒龍江省
GDP成長率	%	7.1	8.1	8.1	7.5	8.2	-	-	8.5
鉱工業生産伸び率	%	8.9	8.7	12.5	7.5	11.2	13.3	13.4	11.5
固定資産投資伸び率	%	6.3	4.0	17.7	0.6	12.1	37.3	29.3	16.5
社会消費品小売額伸び率	%	6.8	12.5	11.6	11.3	10.1	10.2	10.0	7.7
輸出入収支	億ドル	291	27	2	3	124	11	1	1
輸出伸び率	%	6.1	1.8	36.3	5.4	38.3	44.3	45.5	61.9
輸入伸び率	%	18.2	18.0	32.5	11.7	36.2	46.6	54.6	24.2

（注）前年同期比

- はデータなし。

（出所）GDP成長率：1999年値は『中国統計摘要2000』、2000年上半期値は人民日報記事

鉱工業生産伸び率、固定資産投資伸び率、社会消費品小売伸び率：中国国家統計局資料

輸出入収支、輸出・輸入伸び率：対外貿易経済合作部資料